

リノベーション事業が軌道へ 独自の部材調達に よるデザインとコストを両立した住上がりが強み

㈱アルファ・トマム

不動産のエイブルネットワークを展開する㈱アルファ・トマム（高松市瓦町）尾崎浩史社長は、かねてよりリノベーション事業に参入し、新ブランド「S・レジャー」としてマンションや賃貸住宅のリフォーム物件を意欲的に開発している。

「リノベーション」として分譲販売する物件での内覧会を開催。今回、第二弾として前回好評だったことடன்瓦町駅近くの、鉄筋コンクリート造り7階建て築36年のマンションの別の一室をリノベーションした。



3D K・60
mだつた壁を全て取り去りスケルトンの状態から、新しく、新1LDKのモ

ダンな空間へと変身させた。キッチン場所は移動し、アイランド型でリビングに併設。洗面、バス・トイレのユーティリティスペースはモザイクタイルを配し、ホテルライクな雰囲気の中に最新の機器を設置した。

ベッドルームの壁はアールの柔らかなカーブを描き部屋のアクセントになる。LDKは壁の木質感と床のタイルでナチュラル感を醸し出す。同じ壁材をアイランドキッチンにも用いる。収納はアールを描く壁の中設置、全てがインテリアが映える空間がコンセプトになっている。

「床材を斜め張りや、アール壁などで空間を広く見せる工夫を施した。当社は分譲マンションに使う部材を大量に仕入れるルートを持つため、デザイン性も高い。」

「イン性の高い部屋が安価で提供出来る強みを持つ」と解説。同社は15年の実績を持ち、関西他関東や東海などで地元企業と組んでリノベーション事業を展開している。

http://www.alphaomami.jp

今回、キッチンやリビングの壁の一部に使用したのが、アップが開発した裝飾ウッドタイル（四国地区販売代理はアルファ・トマム）。表面に流木を再生した木材シートを張ったもので、凹凸をつけて施工することで、壁に表情が生まれ部屋全体の雰囲気を変える効果を生み、家具が映える空間を演出する。

こうした改装は古古物件を購入する層のみならず、最近では新築物件を購入した人が、オプション仕様を選ばず、同社にリノベーションを依頼するケースが増えているという。また「オシャレで安い家具が出回り、古い部屋の雰囲気では合わないリノベーションするケースも多

「リフォームに関心のある人が多く来られています。当社はデザインと施工の両方の部隊を持っており、各部材のメーカーと直取引で安いコ